

令和6年度よいこの森こども園 自己評価表

A	たいへんよい
B	よい
C	一部検討を要する
D	改善を要する

令和7年4月公表

項目		内 容	評価				備考
			A	B	C	D	
保育目標について		(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			・保育目標は法人の保育理念やこども達の発達・成長の様子、そして保護者の願いを参考に作成し、職員会議・リダー会議・フロア会議などで保育目標の共通理解を図った。
		(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	○				
		(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について		(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			・保育所保育指針に沿って立案した全体的な計画をフロアの現状に沿って月案や週案を作成した。また、こども達の成長・発達の状況に合わせて保育環境の構成に努めた。
		(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。	○				
		(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
		(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
		(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程		(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			日々の状況に合わせて見直しを持って活動出来るようにしている。
行事について		(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				・行事ごとに保護者アンケートを実施し、保護者からの意見を真摯に受け止め、改善を務めるように努力した。また行事のねらいなどを保護者にも理解して欲しく、園だよりや挨拶などで伝えるようにした。
		(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
		(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
		(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
		(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分業・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。			○		・能率的、合理的な運営を目指して日々努力したが、上手くいかない点もあった。来年度は今年度の反省を踏まえ、更なる業務効率のアップに努めるように努める。 ・職員相互がそれぞれの立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく運営に関わるように努力する事が出来た。 ・避難訓練は月1回実施。2024年8月に発生した日向灘地震の際には1日頃の訓練の成果もあり、問題なく避難場所に避難する事が出来た。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○			
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。			○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○			
	クラス経営	(1) 0・1歳と2・5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○			
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○				
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○			
	保健・安全指導	(1) 0・1歳と2・5歳の保健対策は適切に行われているか。	○				
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○				
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○			
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報や適正に取り扱っているか。		○			
研修会・講習会について		(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○				・法人内研修や法人外研修に積極的に参加した。また令和6年度はキャリアアップ研修を昨年度よりも多く受講してもらうようにし、職員の更なるスキルアップを図った。
		(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。	○				
		(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。	○				
施設・設備		(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○			・安全計画を立て直し、毎月の避難・消火訓練を行っている。 ・大型遊具を含め園庭の環境について専門業者に依頼し点検を実施した。
		(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
		(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
		(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理		(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				法人本部の指導の下に適切に処理している。
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○			令和6年度からは常勤職員だけではなく、非常勤職員も研修に参加し、職員のスキルアップを図った。また小学校のオープンデイなどにも参加し小学校との接続の強化を図るようにした。 ・保護者会を開催し、保護者同士の交流の場を設けた。その結果、給食室が委託業務会社に変わる前日に復保護者が同士が協力して給食職員に花束のプレゼントをして頂くこともあった。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わう音ができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○		
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○			
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○		
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○			
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○		・育児講演会を実施し、少しでも保護者の悩みの解消に繋がるように努力した。講演が非常に好評だった為、令和7年度は3回育児講演会を実施するようにした。 ・地域の老健施設への訪問を実施し、他の施設と交流するように努めた。
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。	○				
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○		
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○			
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。			○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○				
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○			
	その他	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○				・第三者評価についてはR年6度9月に実施。高い評価を頂くことが出来た。
		(2) 第三者委員制度を活用しているか。	○				

令和6年度 なかよしの森こども園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和7年4月公表

項目		内 容	評価				備考
			A	B	C	D	
保育目標について		(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			・定期的に利用者アンケートを実施し、可能な範囲で保育・運営に反映した。
		(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
		(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について		(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			・その年度の子どもたちの発達に合わせて、環境設定、教具の準備、保育の提供をおこなっている。
		(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
		(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○			・とうきょうすくわくプログラムに沿って、園児の心の豊かさを育む様な主体的・協働的探究活動を促進した。
		(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
		(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。	○				
日・時・程		(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			
行事について		(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			・もりんびつくとフェスティバルをまとめて1つにしたことで行事の回数が減ったので、「親子で遊ぶ会」を増やした。
		(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
		(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			・夏祭りを令和元年ぶりに実施した。
		(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
		(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。	○				・5歳児は就学前活動の充実を図り、就学への意欲の高まりが見られた。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○				
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	○				
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○			
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○				・乳児クラスと幼児クラスで連携を取り、休憩時間や作業時間を平等に捻出する事が出来た。また、フロア会議を定期的に実施している。
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○				
	クラス経営	(1) 0・1歳と2・5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○			・令和元年ぶりに、一時避難場所への全園児避難訓練を実施した。
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○				
	保健・安全指導	(1) 0・1歳と2・5歳の保健対策は適切に行われているか		○			
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○				
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○			
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○				・キャリアアップ研修、法人研修に参加した。 ・外部有識者の研修に参加し、園の運営や職員評価について活用した。 ・エニアグラムを通した研修を実施し、自己理解、他者理解、相互理解を深めた。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。	○					
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○				
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				・遊具、設備の点検を定期的に実施している。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○				
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	○				・遊具・用具の整理整頓を行っており、引き続き来年度も実施する。	
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○				
出納・経理		(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○			・法人内の別施設と交流会を設けた。 ・保護者会で囃子歯科医による講演会を実施した。 ・未就園児対象の子育てひろばを月に2～3回実施。 栄養士による栄養相談、看護師による身体測定と保健相談、保育士による子育て相談を行っている。 地域のすこやか家庭センターへパンフレットを置かせてもらい、周知している。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わう音ができるような配慮や援助・支援を行っているか。	○				
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○			
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○			
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。	○				
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○		・商店街の行事に参加した。また、ぞう組が商店街で買い物をする機会を増やし、地域との関わりを増やすことで避難場所となる商店を増やした。 ・夏祭りは、園の利用者だけでなく地域の方々も参加可能にした。
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○			
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。		○			
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。	○				
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか		○			
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○				・令和4年11月に第三者評価を実施している。結果を踏まえ、散歩の回数を増やした。
		(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○			

令和6年度ともだちの森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和7年4月公表

項目	内 容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			職員会議やリーダー会議、フロア会議を定期的に、同時に事務所内の掲示で会議内容の周知徹底を行った。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			子どもの様子をフロア会議等で共有し、一人一人に合った環境づくりに力を入れた。 教具教材の使い方について職員間で検討し、子どもたちへ丁寧に伝えていくようにした。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ（ディリープログラム）は現行でよいか。	○				子ども自身で一日の流れを考えて行動することが出来ている。
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				保護者がより多く参加できるよう、学校行事も踏まえて日程決めを行った。 行事後はアンケートを実施し、次の行事の改善に活かした。 他の保護者に関してみたい質問に対して、意見を募り、まとめたものを保護者会で配布した。 卒園児同窓会を昨年に引き続き企画し、保護者同伴の年長児との交流の会を開いた。保護者同士の親交も深まり好評だった。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。	○				
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分業・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		委員会の会議は、定期的に行うことができなかったが、業務内容を全体で共有し、負担軽減につなげることができた。 乳児・幼児フロアの連携が図られ、異年齢の関わりがスムーズにできた。 健康・安全に関する習慣や家庭への啓発においては、看護師による保健指導で使用した資料を持ち帰ってもらうことで、保護者へも周知できた。本の紹介なども行った。 避難訓練は、反省を活かしながら毎月行うことができた。引き取り訓練も年一回実施。その際実際に非常食を食べる訓練も行った。 警察署に依頼し、交通安全教室（4.5歳児）を行った。交通安全について知る機会になった。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○		
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しまず互に施設運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○			
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○			
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○			
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。	○			
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○		
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報保護に適切に取り組んでいるか。	○			
研修会・講習会について		(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○			法人内の研修には、積極的に参加し、個々の研鑽につなげた。 キャリアアップ研修については、計画的に進めることができた。 他法人の研修に参加することで、保育の根本
		(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。	○			
		(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○		
施設・設備		(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○			園庭の築山の整地を行い、人工芝の施工をした。砂場は、年に2回の安全整備を行った。 鉄棒を設置し、遊具の選択数を増やした。 掲示等については、見やすいレイアウトを心がけた。玄関には、絵本の貸し出しコーナーを設置し、家庭での親子の時間に寄与できている。
		(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○			
		(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○		
		(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○			
出納・経理		(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○		年に2回、本部の会計往査を受け、適切な処理に務めた。
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○		小学校の校庭散歩・見学会・5歳児保育交流に参加することができ、就学への準備につながった。 近くの農家の方に依頼してイチゴ狩りや里芋ほり体験することができた。 第3中学校の職場体験、小・中・高生等のボランティア受け入れを行い、保育の仕事に興味関心を持ってもらうことにつながった。 一昨預かり利用を実施しており、年間のべ310人の受け入れを行った。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助、支援を行っているか。			○	
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○		
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○	
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○	園だよりでは、子育ての情報や園での取り組みなどを伝えた。 フロアだよりでは、日ごろの子どもたちの遊びの様子や育ちを伝えた。 5～2月の間は、月に5日ほど公開保育日を開き、希望する保護者に見てもらった。 夏まつりには、一時保育利用者や児童学習に案内をし、10家庭以上の来園があった。 育児講座として、親子で楽しめる「音楽遊び」「パン教室」を企画・実施し、好評だった。
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○	
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○	
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○	
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○			
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○	
		(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○			
		(2) 第三者委員制度を活用しているか。			○	年間を通じ、大きな苦情等なし。

令和6年度ゆめの森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和7年4月公表

項目		内 容	評価				備考	
			A	B	C	D		
保育目標について		(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			・職員会議・フロアー会議で共通認識を行った	
		(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	○					
		(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○					
保育について		(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			・子どもの姿や興味関心、保護者とのコミュニケーションの中で得られた情報をもとに、環境調整、教具教材の準備、活動の展開等話し合いながら進めた。	
		(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○				
		(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○					
		(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○					
		(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○				
日・時・程		(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○				
行事について		(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			・行事ごとに保護者アンケートを実施。それを踏まえて内容を検討した。 ・保護者参加の行事は土曜日に開催し、多くの方が参加できた。	
		(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○				
		(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。	○					
		(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○				
		(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○				
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			・職員の職務分掌を明確にしつつ、サポートを行いながら分担し業務を遂行した。 ・各会議での議題を明確にし開催し、参加出来ない先生には情報共有を行った。 ・互見研修を行い保育目標の統一を図った。	
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○				
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	○					
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○				
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○				
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜むことなく施設の運営に関わっているか。		○				
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○				
	クラス経営	(1) 0・1歳と2・5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○				
		(2) 異年齢及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○					
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○				
	保健・安全指導	(1) 0・1歳と2・5歳の保健対策は適切に行われているか	○					
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○					
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○				
(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。			○					
情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を通正に取り扱っているか。		○					
研修会・講習会について		(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○			・キャリアアップ研修、法人内研修などに積極的に積極的に取り組んだ。	
		(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○				
		(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○				
施設・設備		(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○			・会議で危険箇所等の情報を共有し、物理的に対処できる部分は直ちに修繕又は改修した。 ・連絡アプリによって不審者等の情報を随時発信。	
		(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○				
		(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○				
		(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○					
出納・経理		(1) 各種会計を通正かつ適切に処理しているか。	○					
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○			・法人内での保育士の合同研修などを通して、法人が目指す保育への理解度を深めた。 ・未就園児の保育所体験を実施した。 ・地域の企業・お店などへ訪問したり交流をもつ機会を作り、それらから活動や行事へ展開した。 ・児童発達支援センターとの緊密な連携を行っている。 ・「誰でも通園制度」を実施し、未就園児の支援を行った。	
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わう音ができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○				
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○				
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○				
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○				
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。		○				
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。	○					
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○				
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。	○					
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○				
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○				
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○				
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○					
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか		○				
	第三者評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○				
		(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○				

令和6年度えがの森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和7年4月公表

項目		内 容	評価				備考
			A	B	C	D	
保育目標について		(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			・職員会議やフロア会議で適宜振り返りや目標の確認を行い、共通認識を図った。
		(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
		(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について		(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				・日々の子ども達の様子を確認しつつ、環境構成に重点をおいて常に振り返り、計画、変更、実践をおこなってきた。また、研修等で学んできた知識を共有し、保育に活かした。
		(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。	○				
		(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
		(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
		(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程		(1) 1日の流れ（ディリープログラム）は現行でよいか。		○			
行事について		(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			・行事ごとにねらいや目標に沿って、開催方法を検討し、実施した。 ・親子で体験できる、遊べる回数を増やし、実施した。 ・実施後にはアンケートを配信し、保護者の要望を把握する。
		(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
		(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
		(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
		(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				
経営・組織	分 掌 ・ 体 制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			・リーダー会議やフロア会議、パート会議等、細かく分けて各職員の体制や現状を把握し、サポートできるように努めた。 ・会議の内容が一方的になりやすいため、各職員がそれぞれの意見を発言できるように事前に議題を伝え、それぞれ考えてきたことを発言できる場を設定した。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○			
	運 営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○			
	ク ラ ス 経 営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○				・異年齢保育を基本としつつ、同年齢の活動を適宜取り入れ、適切に実施できた。
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○				
	保 健 ・ 安 全 指 導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○			・定期的に訓練を行い、職員の対応の向上に努めた。また、訓練時に少数で行うことで、活発に意見が発生し、その都度最善の対策をマニュアル化して、更新した。
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○				
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。	○				
	情 報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報適正に取り扱っているか。	○				
研修会・講習会について		(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○				・昨年度に引き続き、保育体制を確保しつつ、研修に参加できるように調整を工夫し、全職員が法人内や外部の研修に参加し、知識や技術の向上を図ることができた。
		(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
		(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備		(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○			・会議で危険箇所等の情報を共有したり、安全チェックを実施し、物理的に対処できる部分は直ちに修繕又は改修した。 ・れんらくアプリによって不審者等の情報を随時発信。
		(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
		(3) 不審者等に対応する周知な配慮を行っているか。	○				
		(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
出納・経理		(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				
開 か れ た 保 育 所 づ く り	施 設 間 交 流 ・ 連 携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○			・近隣の系列園の園児が訪問したり、近所の小中高生の職場体験の一環として受け入れを行ったり、積極的に地域社会との交流の機会を設けた。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わう音ができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○			
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○			
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○			
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○			
	地 域 と の 連 携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。				○	
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○			
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
	子 育 で 支 援 の 推 進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。				○	・育児アドバイザーを招いて、育児講座を行った。
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○			
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情 報 の 発 信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				・園内の掲示板やアプリを活用して適宜情報発信している。
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○		
	R 4 年 度	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○				・R4年度に第三者評価を実施した。
		(2) 第三者委員制度を活用しているか。	○				

令和6年度たのしい森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和7年4月公表

項目		内 容	評価				備考
			A	B	C	D	
保育目標について		(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			職員会議やリーダー会議、フロア会議を活用して周知徹底し、特に一人ひとりの子どもの姿や素顔会として大切にしている事項について認識を共有することを重視した。
		(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	○				
		(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について		(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			クラスごとの周期的な関心と一人ひとりの子どもの関心・興味との両立を目指し、試行錯誤をおそれることなく取り組んだ。子どもの遊びの発展を促す職員の対応は、さらに向上の余地がある。
		(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
		(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
		(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
		(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程		(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			子どもの日々の状況に合わせて見直しを立てておこなっている。
行事について		(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			種類や実施要領を柔軟に修正して実施した。また、つとめて子ども主体で計画・実施したことで、子どもたちのより生き生きと楽しむ姿が見られ、職員の経験値の向上に寄与できた。保護者からは、概ね肯定的な評価を受けることができた。
		(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
		(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
		(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
		(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織		(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			分掌・体制は概ね適切だが、業務ノウハウの蓄積要領はさらに改善の余地あり。各種会議は、形式にとられず効率的に実施できた。乳児フロアと幼児フロアの交流は、体制上の余裕が少なかったため職員の入れ替えは実施しなかったが、相互にコミュニケーションを図ることで、子どもたちの活動や交流の幅を広げる機会を柔軟につくることができた。各保育室・園庭・屋上の職員配置は、所要の都度フロア間で軽易な調整をして比較的連携が円滑にできるようになった。避難訓練は月1回実施。保護者のご協力をいただき震災発生時の引き渡し訓練も実施。他方で、交通安全指導はさらに意識的に取り組む必要がある。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○			
		(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しまずことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○				
		(1) 0・1歳と2・5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○				
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○				
		(1) 0・1歳と2・5歳の保健対策は適切に行われているか		○			
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○			
		情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報適正に取り扱っているか。	○			
研修会・講習会について		(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○			法人の研修、赤い鳥研修、キャリアアップ研修とも積極的に参加・受講でき、研修成果を都度作成して共有する態勢はできている。各種会議の場を活用して、研修成果をさらに深掘りするような機会を増やした。
		(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。	○				
		(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備		(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○			安全点検は委員会活動による計画的点検のほか、職員による随時の報告を受けて対応している。遊具・用具等の整理は概ね適切だが、書類は増えたため倉庫の整理は必要。屋外掲示板の効果的な活用は改善の方向性あり。
		(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
		(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
		(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
出納・経理		(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				特に問題なし。
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○			施設間交流については、要望に応じて積極的に対応しつつも、子ども同士の交流には至らなかった。職員体制の影響もあり、小学校の現場参観はできなかったが、次年度は実施する予定。地域社会との交流は、引き続き課題である。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。				○	
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。。		○			
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○		
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。			○		
	地域との連携	(1) 保護者以外を対象にした参観日等を設定しているか。			○		れんらくアプリを活用した「日々の活動」をはじめとする各種の情報発信は、年間を通じて実施できた。
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○		
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。				○	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。				○	
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報発信しているか。	○				
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか		○			
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○			第三者評価を受け、各業務の改善に資する有用な助言を得ることができた。第三者委員には年度初めに園の視察・概況説明により、園の現状を把握していただいた。
		(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○			

令和6年度やさしい森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和7年4月公表

項目	内 容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			・職員会議やフロア会議等で振り返りながら行ってきた。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	○				
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			・子どもの姿や興味を捉え日常の保育や環境の中に取り入れることができた。 ・単発的な活動が多い為、継続的な活動に取り組みると良い。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよい。		○			・生活の中で保護者主体で子どもを動かしてしまう場面もあるので、引き続き見直しが必要。
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切。		○			・その都度、保護者アンケートを募り、前年度の反省を活かして実施した。 ・幼児もりんびくもコロナ以来久しぶりの4クラスでの開催としたが、異年齢の関わり等保護者に見ていただく機会となった。 ・保育の中で子ども達が話し合う機会を設け、保育や行事に子どもの思いが反映される取り組みがみられるようになった。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分 掌 ・ 体 制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。	○			・各フロアや委員会活動などそれぞれの役割の下、能動的に動くことができた。 ・園全体の運営としては、園長・主任をはじめ保育委員会のメンバーでその都度話し合いを行いながら進めることができた。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	○			
		(4) 係や仕事の分担は適切。		○		
	運 営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○			
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。	○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切。		○		
	ク ラ ス 経 営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○		
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○		
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○			
	保 健 ・ 安 全 指 導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○		
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○		
	情 報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報等を適正に取り扱っているか。		○		
研修会・講習会について		(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○		・法人内の保育研修をはじめ、赤い鳥保育園との暫める保育研修、さらに、主任主催の研修やキャリアアップ研修に参加し、保育の理解を深めることができた。 特に手作り教材は他園からの刺激や森会等での実践から少しずつ園内でも拡がりつつある。
		(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。			○	
		(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○		
施設・設備		(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○		・安全委員会を中心に園内の危険な箇所等点検及び対策を行った。
		(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○		
		(3) 不審者等に対応する周知な配慮を行っているか。		○		
		(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○		
出納・経理		(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○		・グループ内監査や東京本部会計巡回でみていただき、適切に処理に努めた。
開 か れ た 保 育 所 づ く り	施 設 間 交 流 ・ 連 携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○		・小平市の私立園長会や看護協会、公私立での園長会や主任会、保幼小連絡会に参加し、情報を得た。 ・研修や互見会等で職員間の交流等行うことができた。また、今年度は初めて近隣姉妹園と子ども同士の交流も行うことができた。今後増やしていきたい。 ・年長児が近隣小学校へ行き、授業の様子を見学させてもらったり一部参加させていただく機会をいただき、就学前のよい経験となった。来年度は計画的に実施していく。 ・地域資源としては、近隣農園での収穫体験やスーパーでの買い物、また年長児が図書館を利用するなど活用できた。 ・園児には柔軟に受け入れし、丁寧な説明を行った。 ・地域の子育て資源として園を開放することには課題がある。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○		
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○		
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○	
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。			○	
	地 域 と の 連 携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○	
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○		
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○	
	子 育 て 支 援 の 推 進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○	
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
情 報 の 発 信		(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報発信しているか。		○		・R7年度実施予定。 ・年間を通じた大きな苦情なし。
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○	
	キ ャ ー ア ッ プ	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○			
		(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○		

令和6年度きぼうの森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和7年4月公表

項目		内 容	評価				備考
			A	B	C	D	
保育目標について		(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			・職員会議、フロア会議で共通認識を図っている。 特にフロア会議の時間を確保することで意識は高まっている。
		(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	○				
		(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について		(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			・教具、教材は園児の成長・発達・興味関心に合わせて頻繁かつ柔軟に変更。 ・一人ひとりのニーズに合った指導計画は立てているものの、見守りの保育では難しい。 ・保育目標に沿った職員の自己評価を実施。振り返りを大切に する。発達へのまなざしをもっと強化したい。
		(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
		(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○			
		(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
		(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程		(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよい。		○			・現行でよいが、5歳児は1日15分のお集まりが必要。
行事について		(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			・ねらいが共通理解できていないまま行事のための行事になっていたが若干改善された。 ・目標、目的、ねらいを明確にし、なんのためにその行事を行うか共通理解できるようにしたい。 今後は評価を意識したい。
		(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。			○		
		(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。	○				
		(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
		(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分 掌 ・ 体 制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。	○				・フロア担当制、チーム保育で保育を推進。柔軟な体制を組めるように工夫。 ・月2回フロア会議を設け現状の子ども達の発達を話し合いクラス経営を行っている。 ・職員会議にて各委員会からの指導と伝達事項を伝えている。 ・PDCAサイクルを意識して組織づくりに取り組んでいる。 ・基本的に異年齢児保育を行っているが、部屋の雰囲気や子どもの成長具合によっては乳児の保育室内で保育者と幼児の園児と一緒に関わる機会を設けている。 ・個人情報については、家庭ごとの同意書に基づき適切に取り扱っている。 ・電話対応の際、個人情報が漏れないよう努めている。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○				
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○			
	運 営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○			
	ク ラ ス 経 営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。			○		
		(2) 異年齢及び同年齢の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○				
	保 健 ・ 安 全 指 導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。	○				
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○				
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。	○				
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。	○				
	情 報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を通正に取り扱っているか。	○				
研修会・講習会について		(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○				・赤い鳥研修が行われたのは良かった。基礎部分の確認ができた。 ・職員会後の新採用、リーダー研修等園内研修を充実させた。
		(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。	○				
		(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備		(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				・給食堂の修理が続いた。食洗器、シンク、ガスコンロ、水漏れ等。 ・遊具に一部ではあるがラバーを取り付けた。
		(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○		○		
		(3) 不審者等に対応する周知な配慮を行っているか。		○			
		(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理		(1) 各種会計を通正かつ適切に処理しているか。	○				可能な限り適切に処理している。
開 か れ た 保 育 所 づ く り	施 設 間 交 流 ・ 連 携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○		・保育者同士の交流については、法人内研修の位置付けとし、保育交流を実施した。 ・全ての保護者に対し個人面談を実施し、保護者の願いや家庭での状況を把握に努めた。 ・施設の情報提供に関しては随時連絡アプリシステムにて情報提供し伝え漏れの無い様気を付けている。 ・保護者対象育児講演会を実施した。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。				○	
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○			
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○		
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○			
	地 域 と の 連 携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。	○				
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○		
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
	子 育 て 支 援 の 推 進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○		
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○		
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。			○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情 報 の 発 信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。		○			
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○		
	サ サ ナ リ	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○			・第三者評価については8年度に予定している。
		(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○			

令和6年度こもれびの森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和6年4月公表

項目	内 容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			・職員会議やリーダー会議、フロア会議を活用し共通理解を図った。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			・日々の子ども達の様子を確認しつつ、適切な援助を実施した。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			・子どもが興味・関心に合わせて、教具や教材を購入し提供した。
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○			・週末ごとに教具や教材の一部入れ替えを実施した。
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			・子どもとしっかり関わることができているが、必要に応じて見直しを行う。
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			・年間で計画していた行事は全て実施した。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				・各行事は前年度の保護者アンケートの意見や、職員の反省を参考にしながら行っている。
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		・昨年度に引き続き両フロアで職員の入替を行い、相互理解が得られ、園全体で協力して保育が出来た。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○		・子どもと適切な距離を保ち、着める保育を実践。
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	○			・フロア会議を月2回行い、非常勤職員も参加することにより、職員一人一人が発言できる機会を設けた。
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○		・職員の配置や人数が適切で問題になるような怪我などはなかった。
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○			・看護師による、緊急対応訓練を複数回行い、安全対策に努めた。
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○			
	クラス経営	(1) 0・1歳と2・5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○			
		(2) 異年齢及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○		
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○		
	保健・安全指導	(1) 0・1歳と2・5歳の保健対策は適切に行われているか。		○		
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。	○			
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報に適切に取り扱っているか。	○			
研修会・講習会について		(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○		・着める保育研修、キャリアアップ研修、法人内の研修は計画的に職員を派遣した。
		(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○		・研修参加者は、参加後に報告書を作成し、研修内容は全職員で内容を共有している。
		(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○		
施設・設備		(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○		・怪我が発生しそうな箇所は事前に予防処置を講じ、機会がある度に修繕を行っている
		(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○		・屋外掲示板は適宜更新をした。
		(3) 不審者等に対応する周知な配慮を行っているか。		○		
		(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○			
出納・経理		(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○		・適切に処理した。
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○		・近隣の畑で、年に2回じゃがいも堀とさつま芋堀を行い、交流を図った。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○		・遠足の雨の日のプランで、近隣のえがおの森保育園と交流を図った。
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○		・小学校の校庭散歩、見学会に参加することができ、就学への準備につながった。
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○		・保育参加は、園庭と保育室を開放し、保護者同士との交流を図った。
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○		・「乳幼児期の食事の大切さ」と題し、NPO日本食育インストラクター協会から講師を派遣してもらい、保護者向けの講座を実施した。
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。		○		・利用保護者以外の見学者は随時受け入れを実施。園長もしくは副園長が案内を行った。
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○		
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○	
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。	○			
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報発信しているか。	○			
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○		
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○			・年間を通じて大きな苦情等はなかった。
		(2) 第三者委員制度を活用しているか。	○			・第三者評価は令和5年度に実施。

令和6年度あかねの森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和7年4月公表

項目		内 容	評価				備考
			A	B	C	D	
保育目標について		(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				職員会議等で、当園として意識することや目指していることを共有した。
		(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
		(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について		(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			
		(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。	○				
		(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
		(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
		(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程		(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			子どもの状況で日々改善していく。
行事について		(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				各学年、1つの行事で終わりでなく次の行事に繋げられるような計画を立てることが出来た。
		(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
		(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。	○				
		(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
		(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				
経営・組織	分 掌 ・ 体 制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			異年齢保育、チーム保育という特性を理解し職員間相互に協力しながら日々の保育の質の向上に努めた。さらに向上させるため、職員会議等を利用し話し合いの場を多く設けた。 ・看護師による保健指導を実施した（手洗い指導、プライベートゾーンについて、等） ・乳児、幼児の行き来を積極的に計画して実施できた。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。	○				
	運 営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○				
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。			○		
	ク ラ ス 経 営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○				
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○				
	保 健 ・ 安 全 指 導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○			
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○				
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。	○				
	情 報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				
研修会・講習会について		(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○				法人内研修の際には積極的に参加してくれた。職員のモチベーションにつながったと思う。
		(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
		(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備		(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				
		(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
		(3) 不審者等に対応する周知な配慮を行っているか。		○			
		(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理		(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				
開 か れ た 保 育 所 づ く り	施 設 間 交 流 ・ 連 携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。	○				・近隣の幼稚園と2回交流会が出来た。 ・近隣小学校の1年生と交流ができ、進学に向けての期待を持たせることが出来た。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○			
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○			
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○			
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○			
	地 域 と の 連 携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。		○			入園に関する園児学を多く受入、丁寧に説明することができた
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○		
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。				○	
	子 育 て 支 援 の 推 進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。				○	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○		
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。				○	
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情 報 の 発 信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				地域住民が参加できる行事を企画していない。
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。				○	
	外 部 評 価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○				・年に1回以上第3者委員会を開いて情報共有している。
		(2) 第三者委員制度を活用しているか。	○				

令和6年度みらいの森こども園 自己評価表

A	たいへんよい
B	よい
C	一部検討を要する
D	改善を要する

令和6年4月公表

項目		評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			・朝礼・掲示・職員会議・フロア会議で共通認識を図っている。少人数の委員会やコンパクトな話を頻繁にしている。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	○				
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			・教具・教材は園児の成長と発達、こどもの今の姿に合わせて頻繁かつ柔軟に変更。 ・リトミック活動、R6年度からは英語・運動遊び教室を本格導入。 ・保育目標に沿った職員の自己評価を実施。振り返りを大切にしている。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよい。		○			日々職員が話し合い流れを共有している。
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				・無理なく計画と実施をしている。 ・行事ごとに保護者アンケートを実施。反省も踏まえて内容を検討して次年度内容に活かしている。 ・在園児対象の公開保育をR7年度実施予定。 ・行事の狙いや目的、提供したい体験の協議が十分でないの で、今年度から話し合いを始めた。 ・保護者の要望には対応しているが、あまり出ていない。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				
経営・組織	分 掌 ・ 体 制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。	○			・フロア担当制、チーム保育で保育を推進。柔軟な体制を組めるように工夫している。話し合いの機会を増やした。 ・毎週2回フロア会議を設け現状の子どもの姿と発達について話し合い、フロア経営を行っている。 ・フロア会議、朝礼、職員会議にて共有事項を伝えている。 ・PDCAサイクルを意識して組織づくりに取り組んでいる。 ・挨拶、笑顔、感謝についての発信を重視した。 ・「処理能力」「人格」のバリエーションを考慮した人事を行う事の重要性が今年度大きな学びとなった。 ・基本的に異年齢児保育を行っているが、部屋の雰囲気や子どもの成長具合によっては乳児の保育室内で保育者と幼児が一緒に関わる機会を設けている。 ・個人情報については、家庭ごとの同意書に基づき適切に取り扱っている。 ・チーム間の関係性がこどもの情緒に投影されることの理解が進んだ。 ・虐待等が疑われる場合の対応方法や連携先を定期的に共有した。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○		
		(4) 係や仕事の分担は適切か。	○			
	運 営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○			
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。	○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○		
	ク ラ ス 経 営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○			
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○		
	保 健 ・ 安 全 指 導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。	○			
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。	○			
	情 報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○				・他法人との合同研修に6回/年参加。法人内の研修は対象別に8回/年。ワタシのまじろ研修は4回/年。その他ワタシ研修は正規職員の9割が受講。その内容を職員会で共有した。また、共有方法も試行錯誤し、学習のきっかけにしている。
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。	○				
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。	○				
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				・定例会議で危険箇所等の情報を共有し、物理的に対応できる部分は直ちに修繕又は改修した。 ・連絡アプリによって不審者等の情報を随時発信。 ・修繕が必要な箇所は迅速に対応した。
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
	(3) 不審者等に対応する周知な配慮を行っているか。		○			
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				本部と連携し、外部監査法人のサポートを受けている。
開かれた保育所づくり	施 設 間 交 流 ・ 連 携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○		・保育者同士の交流については、法人内研修の位置付けとし、保育交流を実施した。 ・小学校との交流については、来年度の課題とし、散歩として小学校訪問を検討する。 ・職員が研修を企画し、研修の講師となる園内研修も毎月実施することができている。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わう音ができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○		
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。	○			
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○		
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○		
	地 域 と の 連 携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。		○		・全ての保護者に個人面談を2回/年実施。互いにこどもについて知り、成長を喜び合う取組を行った。 ・施設の情報提供に関しては随時連絡アプリシステムにて情報提供し伝え漏れの無い様子を付けている。 ・年2回の保護者対象育児講演会を実施した。アンケートにて保護者から好評を頂いた。 ・地域の夏祭りに5歳児が参加した。 ・次年度は別開催の夏祭りに参加し、「おみこし」を体験する。
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○		
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○		
	子 育 て 支 援 の 推 進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。		○		・高齢者施設への訪問は次年度の課題とする。 ・病児保育所へ訪問しおまかな連携体制を得た上で、保護者へ利用情報の提供を行った。 ・園だよりや保護者説明会にて「生活習慣の重要性」「あたたかい親子の関りの重要性」について毎月発信した。 ・保育理念方針について、園だよりとフロアだよりが歩調を合わせて発信し、情報密度を高めた。
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。	○			
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。	○			
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○			
	情 報 の 発 信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報発信しているか。	○			
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。	○			
	外 部 評 価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○			・第三者評価についてはR6年2月に受審。 ・サービス相談委員会は毎年3月に実施している。特に問題になった案件はない。
		(2) 第三者委員制度を活用しているか。	○			

令和6年度ひだまりの森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和7年4月公表

項目		内 容	評価				備考
			A	B	C	D	
保育目標について		(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			・職員会議やリーダー会議、各フロア会議を活用し共通認識を図った。
		(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
		(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について		(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			・日々の子ども達の様子を確認しつつ、適切な援助を実施した。 ・子どもの姿や興味関心、保護者とのコミュニケーションの中で得られた情報をもとに、環境調整、教具教材の準備、活動の展開等話し合いながら進めた。
		(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
		(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
		(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
		(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程		(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			・園児の主体性を尊重した。
行事について		(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			・在籍数に合わせ無理なく実施。 ・行事ごとに保護者アンケートを実施。それを踏まえて内容を検討。 ・土曜日に設定し、多くの保護者の方に参加いただけた。
		(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
		(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。	○				
		(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
		(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			・フロア担当制、チーム保育で保育を推進。柔軟な体制を組めるように工夫。 ・毎週1回フロア会議は非常勤職員も参加し、現状の子ども達の発達に寄り添い月間指導計画の細部を話し合いクラス運営を行った。 ・子ども達と適切な距離を保ち、着める保育を実践。 ・個人情報については、家庭ごとの同意書に基づき適切に取り扱っている。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○			
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。					
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○			
	クラス経営	(1) 0・1歳と2・5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○			
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○				
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○			
	保健・安全指導	(1) 0・1歳と2・5歳の保健対策は適切に行われているか。	○				
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○				
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○			
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報適正に取り扱っているか。		○			
研修会・講習会について		(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○			・キャリアアップ研修は1人1回以上機会を設けた。 ・赤い鳥研修に参加した職員は、自園に持ち帰り他職員への学びにつながった。
		(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
		(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備		(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○			・怪我が発生しそうな箇所は事前に予防処置を講じ、機会がある度に修繕を行っている。
		(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
		(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
		(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理		(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				・適切に処理した。
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○			・保育者同士の交流については、法人内研修の位置付けとし、保育交流を実施した。 ・小学校との交流については、5歳児を対象に小学校訪問を実施した。 ・他法人の園と、公園で遊ぶ機会を設け交流を行った。 ・子ども家庭支援センターと要支援家庭に対する連携を行った。 ・全ての保護者に対し参加は任意であるが個人面談を実施。互いに成長を喜び合う取組を行った。 ・施設の情報提供に関しては随時連絡アプリシステムにて情報提供し伝え漏れの無い様子を付けている。 ・育児講座「大人の子どもへの関わり方」というテーマで学ぶ機会を提供した。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わう音ができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○		
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○			
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○			
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○			
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○		
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。	○				
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○		
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○			
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○				
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○		
	外部関係	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○			・今年度、第三者評価を受審した。 ・年間を通じて大きな苦情等はなかった。
		(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○			

令和6年度うれしい森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和7年4月公表

項目		内 容	評価				備考
			A	B	C	D	
保育目標について		(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			園としての保育目標、フロアの目標を会議等で共有し、半期ごとに振り返り見直しをしている。
		(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
		(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について		(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			子どもの成長や興味関心などに合わせて、環境構成の見直しを実施している。また、法人内他園と視察を相互に受け入れ、学び合うことで、保育の質の向上に努めている。
		(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。	○				
		(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
		(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
		(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程		(1) 1日の流れ(デイリープログラム)は現行でよい。		○			
行事について		(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			行事後は必ず保護者向け・職員向けアンケートを実施し、評価反省を次年度に活かしている。
		(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
		(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。	○				
		(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
		(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。	○				職員負担の軽減と保護者ニーズを満たすことの両面から、業務の効率化を進めている。 各クラスのリーダーとサブリーダー、園長、主任、看護師とリーダー会議を実施し、全職員が連携を図れるように対応している。また、園長と非常勤職員の面談を実施し、常勤と非常勤の業務の偏りが少なくなるように、各フロア運営に活かしている。 クラスは0-1歳児、2-5歳児と異年齢となっており、異年齢の関わりを大切にしている。その中で、複数の職員を配置し、閉鎖的にならないように、開かれた環境の中で互いにけん制をし合いながら、職員それぞれの個性を大切にしている。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○			
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効果的に進めているか。		○			
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○			
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○			
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○				
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○				
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○			
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。	○				
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報을適正に取り扱っているか。	○				
研修会・講習会について		(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○				職員面談にて、学びたい分野のニーズを把握している。また、研修情報を公開し、職員自ら学びたい研修に参加できる仕組みを設けている。
		(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。	○				
		(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。	○				
施設・設備		(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				法人内他園と教員などヒヤリハットなどを共有し、破損や扱い方に関する危機意識を高めている。保育室内の教員や園庭遊具は定期的に点検をしている。
		(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
		(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	○				
		(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理		(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。	○				近隣他施設と交流を実施することで、互いの活動を高め合ったり、同じ就学先であるという就学に向けての安心感につながることもできた。また、近隣小学校を訪問し、校内探検や小学生と交流することで、就学に向けたイメージ定着や期待を高めることができた。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。	○				
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○			
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○			
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。	○				
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。		○			市内の保育に興味のある方を対象に、ボランティアとして受け入れ、園児の交流や福祉ニーズへ貢献することができた。
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○			
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。		○			
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。				○	
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○				
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○		
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○				
		(2) 第三者委員制度を活用しているか。	○				

令和6年度ほほえみの森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和7年4月公表

項目		内 容	評価				備考
			A	B	C	D	
保育目標について		(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			・理念に対して、具体的かつ段階的な目標を設定、職員会議・フロアー会議で共通認識を行った。
		(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	○				
		(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について		(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			・子どもの姿や興味関心、保護者とのコミュニケーションの中で得られた情報をもとに、環境調整、教具教材の準備、活動の展開等話し合いながら進めた。
		(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
		(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
		(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
		(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程		(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			
行事について		(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			・子どもの主体性を尊重した中で、保育からの継続性を重視して行事を行った。 ・行事ごとに保護者アンケートを実施。反省を活かしながら実施した。 ・保護者参加の行事は土曜日に開催し、多くの方が参加できた。
		(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
		(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。	○				
		(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
		(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			・職員の職務分掌を明確にしつつ、サポートを行いながら分担し業務を遂行した。 ・各会議での議題を明確にし開催し、参加出来ない先生には情報共有を行った。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○			
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○			
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○			
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○				
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○			
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか	○				
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○				
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○			
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を通正に取り扱っているか。		○			
研修会・講習会について		(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○			・キャリアアップ研修、法人内研修などに積極的に参加してもらった。
		(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
		(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備		(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○			・会議で危険箇所等の情報を共有し、物理的に対応できる部分は直ちに修繕又は改修した。 ・連絡アプリによって不審者等の情報を随時発信。
		(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
		(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
		(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理		(1) 各種会計を通正かつ適切に処理しているか。	○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○			・他法人との園児交流を引き続き実施。 ・法人内での保育士の合同研修などを通して、法人が目指す保育への理解度を深めた。 ・未就園児の保育所体験を実施した。 ・第3小学校と交流会に参加した。 ・地域の企業・お店などへ訪問したり交流をもつ機会を作り、それらが活動や行事へ展開した。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わう音ができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○			
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○			
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○			
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○			
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。		○			
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。	○				
	子育て支援の推進	(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○			
		(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。		○			
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○			
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
	情報の発信	(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○				
		(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				
	第三者評価	(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○			
		(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○			
		(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○			

令和6年度ふれあいの森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和7年4月公表

項目		内 容	評価				備考	
			A	B	C	D		
保育目標について		(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			・目標等はリーダー会議で決めて職員会議で全員に共有した。	
		(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○				
		(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○				
保育について		(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				・指導計画は各フロアで作成したものを主任が修正して実態に即したものとなっている。 ・土曜日を活用して部屋の環境構成を整えている。 ・教材・教材を適宜入れ替えを行って、子どもたちの成長に即したものにしている。	
		(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。	○					
		(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○					
		(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○				
		(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○				
日・時・程		(1) 1日の流れ(デイリープログラム)は現行でよいか。	○				・現行通り。子どもの生活リズムを確立するためとその日の活動を10:00から開始するために、9:30までの登園を呼びかけている。	
行事について		(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				・保護者参加の行事は土曜日に実施するなど、参加しやすい配慮を行っている。 ・行事終了後に反省を行い、加えて保護者にアンケートを依頼しその結果を次年度に活かすようにしている。	
		(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○					
		(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。	○					
		(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○					
		(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。	○					
経営・組織	分 掌 ・ 体 制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。	○				・担任制ではなく、チーム保育を行っているため職員の配置を適材適所に行っている。 ・職員会議、フロア会議、リーダー会議を週順に実施している。 ・兄弟児の発熱時には双方が園を休んでもらうよう園で規定し、保護者に依頼している。 ・各フロアや園庭等で異年齢交流が効果的にできている。 ・毎月の避難・消火訓練の他、年に1回消防署員立ち合いの消防訓練や警察官来園による防犯訓練を実施している。 ・子ども家庭支援センターや児童相談所に関わるお父さんがいるため、年間を通じて各関係機関と適宜状況報告を実施している。 ・個人情報情報は鍵のかかる書庫に保存	
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○				
		(3) 職員の配置は適材・適所か。			○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○				
	運 営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○				
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を借しむことなく施設の運営に関わっているか。		○				
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○				
	ク ラ ス 経 営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われている		○				
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○					
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○					
	保 健 ・ 安 全 指 導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか	○					
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○					
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○				
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○				
	情 報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○					
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○				・法人内研修やキャリアアップ研修に計画的に参加 ・研修報告を職員会議にて実施		
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○					
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○					
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				・園庭遊具、消防設備点検、エレベーター点検、建物設備点検等業者に委託して定期的な点検を実施。 ・警察官が提供してくる周辺の不審者情報等について、その都度職員に周知。 ・屋外掲示板を適宜更新。		
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○					
	(3) 不審者等に対応する周知な配慮を行っているか。	○						
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○						
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				・適切に処理している。		
開 か れ た 保 育 所 づ く り	施 設 間 交 流 ・ 連 携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。	○			・小学校接続に絡めて、年長組の園児と小学校1年生の交流を実施。また他園の幼児も参加していることから他園幼児との交流も行われた ・オペレッタ研修は姉妹園と合同で実施。また近隣の姉妹園とは相互に見学会を行い、保育実践面での意見交換を実施し共通理解を図った。 ・保護者会、保育参加を開催。保護者会では同じクラスの保護者の繋がり持ってもらえた。保育参加では親子で保育園の教材や遊具と一緒に遊んで楽しんでもらった。 ・毎月「園だより等」の各種便りを発行している。		
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わう言ができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○			
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○				
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○				
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。			○			
	地 域 と の 連 携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。		○				
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○			
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○			
	子 育 て 支 援 の 推 進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○			
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○				
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○				
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○				
	情 報 の 発 信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○					
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか		○				
	外 部 評 価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○					令和4年度に第三者評価実施済、3年に1度継続的に受審。 年1回第三者委員会の方に園の様子を伝える機会を設けている。
		(2) 第三者委員制度を活用しているか。	○					

令和6年度 かがやきの森こども園 自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和7年4月公表

項目	内 容	評価（該当する区分に○印）				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			・年度当初の会議で目標を周知し、職員会議や総務・保育委員会、フロア会議を定期的に開催することにより徹底した。また、共通理解ノートを作り、全職員が把握できるようにした。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	○				
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				子どもの姿や成長を捉え、日々の保育の中に取り入れることができた。定期的に環境を替え、子どもの姿をより深く見ようとした。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。	○				・通園で共有し、子どもに合わせて流れを確認している。
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				・計画的に準備を進め園全体として取り組むことができた。担当を決め、進めていくが、再度、保育委員会を中心に進め具合を確認するようにした。行事後は、保護者アンケートを配布し、意見を求め改善できるところは積極的に行った。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				
経営・組織	分業・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。	○			・事務分掌で業務を明確にすることで効率的に業務ができた。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○			・行事等の準備も協力しながらでき、協働できる体制が整っていた。また、保育については、異年齢での活動を主体としながら、適宜同年齢での活動を取り入れることで、子ども同士の関係性向上や発達課題への意識を促すことができた。日頃からフロアの行き来も盛んにしていて、子どもが自分の思いで遊ぶ場所を選択できている。
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○		・虐待防止観点からも、チーム保育は双方の動きがわかりやすい。
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○		
	全体運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○		
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○		
	クラス運営	(1) 0-1歳と2-5歳のフロア運営は、保育目標に基づき行われているか。		○		
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○			
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○		・安全計画を立て直し、毎月の避難・消火訓練を行っている。
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○			・昨年度出来なかった交通安全指導も今年度は行うことができた。
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		・虐待を疑われる場合の対応方法や連絡先を共有している。
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○		・個人情報については、家庭ごとに同意書をもらい適切に取り扱っている。
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○			
研修会・講習会について		(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○			法人内の保育研修、他法人との合同研修、オンラインのマネジメント研修、キャリアアップ研修等に積極的に参加させ、研修報告を会議で周知するなど保育の振り返りになるよう務めた。
		(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。	○			
		(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。	○			
施設・設備		(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○			・安全委員会を中心に毎月安全点検をおこなっている。（不審者に対応できているかも確認）施設・設備に関しては、修繕箇所があるところは迅速に対応した。
		(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○			
		(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○		
		(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○		
出納・経理		(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○			本部の確認や外部監査を受け適切に処理できている。
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○		・法人内研修を盛んに行うことで職員間の交流を持つことができ、課題等についての意見交換もできた。園児交流は、今年度の試みとしてキャンプ場がある園に行き森での活動を行った。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○		・小学校との交流については、近隣の小学校を訪問し校内見学をさせてもらった。
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め、援助についての共通理解を図っているか。	○			・園児学対応については定例会開日をもうけて受け入れを行った。
		(4) 会議や参観に参加するなどして、小学校と情報交換・交流し、小学校接続の取り組みを行っているか。		○		
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした園児学等を設定しているか。	○			・定例会開日をもうけ園児学の対応をおこなっている。
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○		・地域交流に関しては、できていない。課題である。園庭開放など検討していきたい。
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○	・年1回の季刊誌は毎年発行している。
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○	・育児講演会を年2回実施した。アンケートにて保護者から好評を頂いた。
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○		・保護者面談を年2回実施した。
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○		・姉妹園である、児童発達支援事業所がオープンしたことで専門機関へ繋げやすくなり情報を共有することができている。
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		・「園だより等」の各種便りを発行。
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。		○		・地域には季刊誌を発行
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○	
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○			・今年度、2回目の第三者評価を実施。
		(2) 第三者委員制度を活用しているか。	○			・年間を通して大きな苦情はなし。

令和6年度しきの森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和7年4月公表

項目		内 容	評価				備考
			A	B	C	D	
保育目標について		(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				職員会議、リーダー会議、フロア会議や各種文書回覧等様々な方法で職員間の共通理解を図った。
		(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
		(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について		(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				保育所保育指針に沿って立案した全体的な計画、月案を基に、よりフロアの実態に即して週案を立案、それを実践し、日々振り返りを行いながら子ども達の姿に合わせて環境構成、教員教材を提供した。
		(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
		(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
		(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
		(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程		(1) 1日の流れ(デイリープログラム)は現行でよいか。	○				
行事について		(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				夏まつり、もりんびっく、フェスティバルをはじめ、お泊り会、リズム、食育、遠足等、計画どおりに子どもたち主体の行事、活動を実施することができた。
		(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
		(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
		(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
		(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				
経営・組織	分 掌 ・ 体 制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			職務分担を明確化するとともに、職員で連携すべきところは協力しながら業務に取り組んでいる。 子ども達の発達過程に応じて保育環境や活動内容を考え、異年齢保育を中心としながらも同年齢児の活動も組み込むことで、より良い保育環境を作っている。 各種感染症予防のための取組は、保護者等の協力も得ながら情報共有を図りつつ、適時適切に行うことができた。 安全面では、職員間で協議を重ね、必要に応じて各種安全対策を徹底している。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○				
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	○				
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○			
	運 営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○		○		
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しまずことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○				
	ク ラ ス 経 営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○			
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○				
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○			
	保 健 ・ 安 全 指 導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。	○				
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。	○				
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○			
	情 報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報適正に取り扱っているか。	○				
研修会・講習会について		(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○				オンライン研修を活用するとともに、他園の見学による養育る保育研修にも積極的に職員参加を図った。
		(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
		(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。	○				
施設・設備		(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				
		(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
		(3) 不審者等に対応する周知な配慮を行っているか。		○			
		(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理		(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				
開 か れ た 保 育 所 づ く り	施 設 間 交 流 ・ 連 携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○			他の保育園の見学や保育者同士の合同研修に参加することにより、お互いの保育について理解を深めることができた。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○		
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○			
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○			
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○			
	地 域 と の 連 携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○		今年度から地域の方々が参加可能な園庭開放を再開するとともに、夏まつりなど行事への参加も提供することができた。 また、保護者の方々を対象に、育児講座や保育参加、試食会等を実施することにより、保護者の方々の保育への理解を積極的に進めることができた。
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○			
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
		(4) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。		○			
	子 育 て 支 援 の 推 進	(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○			
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
		(5) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				
	情 報 の 発 信	(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○		
		(3) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○				
	参 事 評 価	(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○			第三者評価は令和4年度に実施し、実施結果を参考に園運営を図っている。

令和7年度きらめきの森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和7年4月公表

項目		内 容	評価				備考
			A	B	C	D	
保育目標について		(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			職員会議やリーダー会議、フロア会議を定期的にを行い、共通認識を図った。
		(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
		(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について		(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			日々子どもたちの興味関心や成長に応じて環境を整え、適切な援助を実施した。 教具教材の見直しも、昼会等で検討し毎週土曜日に入れ替えるなどした。
		(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
		(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
		(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
		(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程		(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよい。	○				午後の活動も充実できるよう、代替園庭・散歩・制作に力を入れた。
行事について		(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				行事後はアンケートを実施し、次への行事の改善に活かした。 保護者会前に他の保護者に関わりたい質問・意見を募り、懇談会で話すなどして保護者同士が交流できる機会を作っていた。
		(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
		(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。	○				
		(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
		(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分業・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			年度途中の休職や、退職者によって職務内容の変更をせざるを得なかった。途中入職者もいなかったため、在職職員の負担が大きかった。管理職も保育に入ることでも負担感を減らすようにした。 乳児・幼児フロアの連携が図られ、異年齢の関わりがスムーズにできた。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○				
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	○				
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○			
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効果的に進めているか。		○			道徳制訓は、反省を活かしながら毎月行うことができた。引き取り制訓も年一回実施。防犯制訓は、2回実施。交通安全指導においては日々の散歩などで交通ルールを伝えていった。
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○			
	クラス経営	(1) 0・1歳と2・5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○				
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○				
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○				
	保健・安全指導	(1) 0・1歳と2・5歳の保健対策は適切に行われているか。		○			
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○				
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○			
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を通正に取り扱っているか。	○				
研修会・講習会について		(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○				法人内の研修には、積極的に参加し、個々の研修につなげた。 キャリアアップ研修については、計画的に進めることができた。 他法人の研修に参加することで、保育の根本的部分を考え直したり、再確認したりすることが出来た。
		(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。	○				
		(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備		(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				会館で危険箇所等の情報を共有し、物理的に対応できる部分は直ちに修繕又は改修した。
		(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
		(3) 不審者等に対応する周知な配慮を行っているか。		○			
		(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理		(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○			年に2回、本部の会計検査を受け、適切な処理に務めた。
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○			近隣小学校を訪問し、校内研修や小学生と交流することで、就学に向けたイメージ定着や期待を高めることができた。 4. 5歳児においては、近隣の市で行っているみかん狩りを体験することができた。 第5中学校の職場体験の受け入れを行い、保育の仕事に興味関心を持ってもらうことにつながった。 未就園児の園見学は、可能な限り受け入れ、法人の保育方針（異年齢での保育、子ども自ら遊びを選択する、お散歩の頻度・考え方等）を見学の時点で丁寧に説明する。 フロアだよりでは、日ごろの子どもたちの遊びの様子や育ちを伝えたい。 5～2月の間は、保育参加を行い、保育に参加してもらうことで、保育の理解に繋がった。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○		
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め、援助についての共通理解を図っているか。		○			
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○		
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○			
	地域との連携	(1) 保護者以外にも対象にした参観日等を設定しているか。			○		
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○		
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。				○	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○		
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報発信しているか。	○				
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○		
	年間評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○				年間を通じ、大きな苦情等なし。
		(2) 第三者委員制度を活用しているか。			○		

令和6年度 こころの森こども園 自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和7年4月公表

項目		内 容	評価（該当する区分に○印）				備考
			A	B	C	D	
保育目標について		(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				年度当初に園の目標を周知し、職員会議やリーダー会議、フロア会議を定期的に開催することにより徹底した。
		(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
		(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について		(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				保育所保育指針に沿って立案した全体的な計画、月案を基に、フロアの現状に沿った選案を計画した。また、「共通理解」ファイルを活用し日々の動きを共有するとともに、環境の構成や教員教材の提供を定期的に行った。
		(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
		(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
		(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
		(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程		(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。	○				
行事について		(1) 行事の種類や実施回数は適切か。			○		概ね予定どおり行うことができた。分園と本園で同時開催できる行事は同時に行い、子どもたちの交流を図った。 行事については、各園、各フロアでの取り組みではなく、園全体として取り組み、園児が積極的に係わり成長できるよう活動した。
		(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
		(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。	○				
		(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
		(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				
経営・組織	分業・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			保育教諭の人材確保が難しく、主任が保育に入らざるをえない状況が続いていたが、職員配置などを変更したり、事務分掌の見直し等により協働した保育を実践できるよう努力した。 また、保育については、異年齢での活動を主体としながら、適宜同年齢での活動を取り入れることで、子ども同士の関係性向上や発達課題への意識を促すことができた。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○				
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○			
	全体運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○			
	クラス運営	(1) 0-1歳と2-5歳のフロア運営は、保育目標に基づき行われているか。		○			
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○				
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○				
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。	○				
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。	○				
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○			
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を通正に取り扱っているか。	○				
研修会・講習会について		(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○				Webを活用したオンライン研修など積極的に受講し、職場で還元することができた。
		(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。	○				
		(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備		(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				安全委員を中心に毎月安全点検を行っている。
		(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
		(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
		(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
出納・経理		(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○			感染症の蔓延等もあり他施設との交流はあまり出来なかったが、地域のボランティア主催のチュリップ植えに参加した。 保護者会を開催し、保護者とおしの交流の場を設けた。 外部研修や互見研修に積極的に参加し、保育についての理解を深めた。 明治小学校の学校体験に参加した。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○			
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め、援助についての共通理解を図っているか。	○				
		(4) 会議や参観に参加するなどして、小学校と情報交換・交流し、小学校接統の取り組みを行っているか。		○			
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○			
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした園見学等を設定しているか。	○				
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○		
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○			
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○		
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。	○				
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○			
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○			令和4年度に第三者評価を受審した。
		(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○			

令和6年度あそびの森保育園自己評価表

5

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和6年4月公表

項目		評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			・職員会議、リーダー会議、フロア会議、パート会議及び文書供覧により共通理解を図った。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				・日々の子ども達の様子を確認しつつ、適切な援助を行った。 ・子どもの成長と興味・関心を考慮して教員、教材を適宜購入し提供した。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程		(1) 1日の流れ(デイリープログラム)は現行でよい。	○			子どもとしっかり関わることができているが、必要に応じて見直しを行う。
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				・給食献食を含め、予定していた全ての行事を開催できた。 ・「すくわく」を活用した食育事業を取り組むことができた。また、外部の講師を招いた「パン教室」を開催できた。 ・各種行事は、前回開催時の保護者アンケートや職員の反省・意見を生かしながら実施している。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。	○			・主任、リーダー、保育士等の職務内容は明確である。 ・風通しの良い職場づくりを推進し、職員同士で協力しながらフロアの垣根を越え保育を行うことできた。 ・1歳児の月齢の高い子ども達を早い時期から幼児クラスで生活することにより、レベルの高い教員、教材に触れる事ができた。 ・異年齢保育を基本としながら造形活動や表現活動で同年齢の活動を組み合わせ実施した。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○			
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しまずことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○			
	クラス経営	(1) 0・1歳と2・5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○			
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○		
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○			
	保健・安全指導	(1) 0・1歳と2・5歳の保健対策は適切に行われているか。		○		
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○		
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を通正に取り扱っているか。		○		
研修会・講習会について		(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○			・毎月の職員会議後、看護師による保健・衛生に関する研修会を行い、徹底を図っている。 ・防犯訓練は地元警察、避難訓練・消火訓練・救命救急訓練(AED含む)は地元消防署の協力を得て行った。 ・元消防署員の第三者委員の協力を得て、避難訓練・講習を行った。 ・一部保護者の要望により、動画配信は行った。 ・費める保育研修、主任主催研修、キャリアアップ研修、法人内の研修は、計画的に職員を派遣した。 ・研修参加者は、直近の職員会議で研修報告を行っている。また、報告書を作成し、研修
		(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○		
		(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○		
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				・怪我が発生しそうな箇所は事前に予防処置を行い、機会がある度に修繕を行っている。 ・施設、設備、園庭の安全チェックリストを作成し、毎日、早朝勤務の保育士が点検し、改修箇所等がある場合は、速やかに改善を行っている。
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	○				
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
出納・経理		(1) 各種会計を通正かつ適切に処理しているか。	○			
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○	・小学校の学校訪問、校庭散歩に参加した。 ・もりんびっくは、隣接した小学校の体育館を活用した。 ・保育参加は、園庭を開放し、保護者同士の交流を図った。 ・夏祭りに地元の第三者委員を招待し、園児と交流を図った。 ・姉妹園への見学研修を行い、交流を図った。 ・保護者面談を定期・随時行い、子育てに関する悩み等に丁寧に対応した。 ・配慮が必要な家庭は、子ども家庭支援センターと連携して支援を行った。 ・構内から感染症や予防接種の情報を得たときは、保護者に情報提供している。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○	
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。			○	
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○	
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。			○	
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○	
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○	
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○	
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○	
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。			○	
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。			○	
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○			
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○	
外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○				・6年度の第三者評価は高い評価を得た。9年度に向けて施設運営を適切に行う。 ・第三者委員を行事に招へい。また、避難訓練等でアドバイスをいただいた。
	(2) 第三者委員制度を活用しているか。	○				

令和6年度いずみの森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和7年4月公表

項目	内 容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				○職員会議、リーダー会議、フロア会議や各種文書回覧等にて職員間の共通理解を行った。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				○指導計画に関して、各フロアごとに書き込みを行い、主任が確認・加筆修正を行っており、適切なものとなっている。 ○季節・園児実態に応じた行事を計画し、つけたい力をつけられるように取り組みができた。 ○教員・教材に関しては、子どもの成長過程に合わせて入れ替えを行ってきた。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。	○				
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ（ディリープログラム）は現行でよいか。		○			○現行のままでよい。子どもの興味関心が生き、探究活動が組めるプログラムとなっている。
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				○季節の行事などを積極的に実施し、保護者に参加できる行事も取り入れている。 ○行事終了後に反省アンケートを実施したり、保護者向けのアンケートをとり、意見などを収集し、次回へ反映できるよう心掛けた。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分 掌 ・ 体 制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。	○			○担任制ではなく、チーム保育を行っているため職員の配置を適材適所に行っている。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○		
		(4) 係や仕事の分担は適切か。	○			
	運 営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○			○毎月職員会議、フロア会議、リーダー会議を実施し、情報交換など積極的に実施している。
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○			
	ク ラ ス 経 営	(1) 0・1歳と2・5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○			○園全体、各フロアにて保育目標をたて実践している。 ○園庭での異年齢交流など、効果的に活動できている。
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○			
		(4) 0・1歳と2・5歳の保健対策は適切に行われているか。	○			
	保 健 ・ 安 全 指 導	(1) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○			○毎月ほげん日より発行し、保護者へ感染症等の現状や感染症対策等を周知している。 ○避難訓練は毎月実施し、防犯訓練等は定期的に実施。 ○子ども家庭センター（ひだまり）や民生委員会など、適宜情報交換を行っている。
		(2) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。	○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。	○			
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○		
	情 報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○			○個人情報については、家庭ごとの同意書に基づき適切に取り扱っている
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○				○外部施設の見学学習会や、法人内研修、OJT研修、キャリアアップ研修などへ積極的に参加した。 ○研修内容を全職員で回覧し、保育に取り込めるように職員間で周知した。
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。	○				
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○			○業者委託による園庭遊具、消防設備点検、エレベーター点検を定期的に実施。 ○園庭大型遊具下や危険個所にゴムチップマットを施工。園内の不具合箇所などは、随時修繕を実施している。 ○掲示板へは、毎日の子どもの様子や活動、広報等を掲示し、保護者への情報発信に活用している。
	(2) 遊具・用具等を活用しやすくように整理・保管しているか。	○				
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	○				
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				○適切に処理している
開 か れ た 保 育 所 づ く り	施 設 間 交 流 ・ 連 携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○	○他施設との交流はできなかった。 ○地域の中学校の体育館を借りての行事を実施。 ○法人内研修で他施設の主任が本園来てお手本として保育をする様子を皆が野研修を行った。 ○市内私立保育園の会で小学校見学を行い、代表者が見学へ参加した。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わう音ができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○	
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。	○			
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。	○			
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。			○	
	地 域 と の 連 携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○	○地域の農園にて収穫体験（さつまいも）を実施した
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。	○			
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○	
	子 育 て 支 援 の 推 進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○	○保護者会開催時に、保護者向けに育児講座を開催。 ○少人数グループに分けてディスカッション形式で、各家庭の状況や、個々の悩みなどを話し合う場を設けた。 ○個人面談を実施し、保護者の意向や相談にのるように意識した。 ○園開放はできていない。 ○園医さんと相談をしたり、園情報を知らせたりした。
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○	
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。			○	
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○			
	情 報 の 発 信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報発信しているか。	○			○月1回の園だより、フロアだより、保健だよりのほかに、連絡アプリを活用し、情報発信に務めた。玄関などの掲示物にも活動の様子を掲示し発信した。 ○幼保小連絡会に参加、小学校見学に職員の参加。
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○	
	影 響 目	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○			○第三者評価については本年度実施した。 ○第三者委員との情報交換を適宜行っている。
		(2) 第三者委員制度を活用しているか。	○			

令和6年度しあわせの森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和7年4月公表

項目		評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			職員会議やリーダー・フロア会議を活用し各地協定を行う。毎月の職員会議で、テーマ毎にお互いの意見をディスカッションする場を設ける。法人内の他園の保育や行事を見学し子どもたちの主体的保育の取組を参考にする。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	○				
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			日々子ども達の様子を確認しつつ、適切な援助を実施した。 子どもが興味を持っている教具・教材を購入し提供した。 新たに園庭で米を育てる活動に取り組んだ。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。	○				
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよい。		○			
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			乳児期でも食育活動を取り入れ、調理する前の野菜に触れたり、野菜の素材の味を味わえる取組を行った。食育活動の様子は園内掲示やアプリ配信で保護者にご覧いただいた。日常の保育動画をアプリで配信。行事後は、アンケートを実施し次回の改善点の参考にする。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		リーダー・サブリーダーの業務分担の割り当てるため、委員会を発足し、保健・安全・広報等の分野で活動を行う。 お互いのフロアの子ども達の成長を知るためにフロアを入れ替わり保育をした際、子ども達の様子で改めて気づいたこと等をノートに記載しコミュニケーションを図る。消防署立会いのもと、避難訓練を行い具体的な安全対策のアドバイスを頂く。 4、5歳児対象に11月から「ピースフルスクールプログラム」を導入。子ども達自身が自分の気持ちを言い言葉で伝える事ができるようにする。自分の気持ちを相手に伝えられる安心感を感じ相手の気持ちを受け入れながら主体性を育む。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○		
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○		
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○		
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○		
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○		
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○			
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○		
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○		
		(3) 健康、安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○		
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を通正に取り扱っているか。	○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○			キャリアアップ研修は、オンライン研修を活用し計画的に受講した。 研修の案内を園内に掲示し受講希望者を募る。
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○			園の前の敷地で焚火をしている人物を発見した際、園長不在だったが園長に速やかに連絡が入り、警察署・消防署とも連携をとる事が出来た。
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
	(3) 不審者等に対応する周知な配慮を行っているか。	○				
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理	(1) 各種会計を通正かつ適切に処理しているか。		○			適正な会計に努める。
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○		近隣の同法人園の年長児と、表現活動の見学を目的とした交流会を行う。また就学前の交流会も行い、同じ就学前の園児との交流にもなった。 小学校訪問は行う事ができなかったため、次年度計画を行いたい。 未就園児の園見学は、可能な限り受け入れ、法人の保育方針（異年齢での保育、子ども自ら遊びを選択する、お散歩の頻度・考え方等）を見学の時点で丁寧に説明する。 育児に係る相談は内容によって、保育士・看護師・栄養士が必要に応じて随時個人面談を行い、保護者の育児不安に対応した。 園児の保育活動の一貫で、地域のパン屋さんにお泊り保育の朝食で食べたいパンの注文をしたり、年中児が卒園児に贈る記念品の材料を買いにお店に出かけるなど自分たちの園周辺の店舗などを知る機会を設けた。 地域で開催された「灯りまつり」に提灯を作成して会場を飾る。 小平市が主催する要保護児童対策地域協議会に参加し地域の子ども達の情報を共有し連携を図る。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○		
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。	○			
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○	
	地域との連携	(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○		
		(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。		○		
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○		
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○		
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○	
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○			
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○		
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○			第三者評価受審の年で、保護者のご意見や振り返りで頂いたアドバイスを保育に生かしている。第三者委員に、園の一年間の活動報告を行った。
		(2) 第三者委員制度を活用しているか。	○			

令和6年度ひかりの森こども園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和7年4月公表

項目		内 容	評価				備考
			A	B	C	D	
保育目標について		(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			前年度の反省を活かしつつ、職員会議やフロア会議を活用し周知徹底に努め共通理解を図った。
		(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	○				
		(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について		(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				特別支援保育など、子どもの発達に関する
		(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			研修内容を職員で共有し、子どもに対する観察眼や実態把握力を磨いている。
		(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				日々、整理整頓、排除に心がけ園児が過ごしやすい環境づくりを心がけた。
		(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				教材教員は発達にあったもの、危険度も考慮しながらを考えて提供している。
		(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程		(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよい。	○				
行事について		(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			日頃の保育を大切にし、その中でできることを考えながら行事に取り組んだ。ねらいや計画が活かされる行事になるよう努力した。
		(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
		(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。	○				行事ごとに保護者にも参加してもらった。
		(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			PDCAの意義を十分に理解していない職員がいるので、研修などを重ねて理解促進を図ってきた。
		(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分業・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。	○				フロア会議や委員会活動を積極的にに行いチームとして動くことで働きやすい環境づくり、仕事の分担、役割を明確にし業務の効率化に努めてきた。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○				
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。	○				
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○				事前に資料を配付し、質問事項等は前もってできる体制にした。
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しまずことなく施設の運営に関わっているか。		○			園児数と職員配置基準のバランスを考えながら、能力発揮や負担軽減に取り組んできた。
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○				
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○				異年齢の関係性を大切にしながらも、同年齢との活動も積極的に取り入れた。同年齢での個別の発達をみることができ、個別対応ができた。
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○			
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。	○				避難訓練、防犯訓練とは別にSIDS訓練、アナフィラキシー訓練、いけいんの訓練、なども行った。
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。	○				
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。	○				
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報適正に取り扱っているか。	○				
研修会・講習会について		(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○				キャリアアップ研修、安全・安心に関する研修、特別支援保育に関する研修など、職員のニーズに合わせた研修に参加できるよう人員配置などを工夫した。職員会議で共通理解したり短時間研修を行った。
		(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。	○				
		(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。	○				
施設・設備		(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				毎月、安全委員会を中心に園内外の点検を行っている。
		(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
		(3) 不審者等に対応する周知な配慮を行っているか。		○			
		(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理		(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○			期限や処理内容を守って実行している。
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○			地域の未就園児に対して親子ルームや園庭開放を行った。親子ルームに参加する未就園児もあり、職員も「地域の子育てセンター」として、相談機能などの重要性を自覚してきている。R6年度は、「福岡市型『こども誰でも通園制度』」を申請し、未就園児家庭への支援拡充に取り組んだ。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○		
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○			
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○		法人内の他施設と互恵研修を行い、保育に対する理解を深めていった。
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○			他法人の研修（赤い鳥保育）にも、職員を計画的に参加させることができた。
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○		
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○		卒園児が、就学前に、学区の小学校へ学校見学に行き、学校生活への安心感・期待感を育むことができた。また、5歳児と4歳児が、学区の中学校（中3と）と交流し、歳が大きく離れた人々にも親しみを持って一緒に活動することができた。
		(3) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。		○			
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○			
	情報発信	(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○				
		(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。		○			在園児の家庭に向けては積極的に行った。親子ルームや園庭開放のポスターを作成し、近隣の商業施設や公民館に掲示を依頼した。
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○		
	外部関係	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○				第三者評価は、R4年度に受審した。今回は、R7年度である。福祉サービス委員会からのアドバイスなども参考にしている。
		(2) 第三者委員制度を活用しているか。	○				

令和6年度あしたの森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和7年4月公表

項目		内 容	評価				備考
			A	B	C	D	
保育目標について		(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				職員会議やリーダー会議、フロア会議を活用し周知徹底を行った。
		(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
		(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について		(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			日々の子ども達の様子を確認しつつ、適切な援助を実施した。
		(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
		(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				子どもが興味を持っている教具・教材を積極的に購入し提供した。
		(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
		(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程		(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			
行事について		(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			運動会も開園後初めて、第3小学校体育館で実施した。 実施後の保護者アンケートを行った。 また、行事終了後に振り返りを行い、次年度に活かすようにしている。
		(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
		(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。	○				
		(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
		(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			園長・副園長・主任・フロアリーダー同士が年間を通して適切な打合せ、意見交換が出来たこともあり、底辺しの良い職場環境を作ることが出来た。 その事が相乗効果を生み、保育内容も徐々に落ちつき、大きな怪我もなかった。 職員の係の分担については明確でない所もあり、次年度の課題となった。 消防署による、緊急対応訓練を行い、安全対策に努めた。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○				
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	○				
		(4) 係や仕事の分担は適切か。			○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しまずことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○				
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○			
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○				
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○				
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。	○				
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。			○		
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○			
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				
研修会・講習会について		(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○			キャリアアップ研修は1人＝2科目履修を目標に取り組んだ。
		(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
		(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備		(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○			屋上木製遊具でトゲが刺さる怪我が発生していた為、業者による塗装工事を実施し、怪我の未然防止に努めた。
		(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
		(3) 不審者等に対応する周知な配慮を行っているか。		○			
		(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理		(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○			
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○			園分寺市内の保育園と交流を持ったり他保育園との交流が初めて持った1年だった。 また、5歳児クラス児童が2回に分けて小学校を訪問した。 職員についても、法人内の着める保育研修にも参加することが出来た。 町内お祭りのポスターを商工会の依頼を受け、屋外掲示板に提示。 利用保護者以外の見学者希望者は随時受け入れを実施。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○			
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○			
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。	○				
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○			
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。	○				加藤講師による育児講座を開催し、保護者に好評だった。
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○			
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○			
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○		
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○			
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。	○				
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○			
	その他	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○				年間を通じて大きな苦情等はなかった。 第三者評価は令和4年度に実施。
		(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○			

令和6年度すこやかな森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和7年4月公表

項目		内 容	評価				備考
			A	B	C	D	
保育目標について		(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			毎日の朝礼での報道相、情報共有を徹底すると共に、定例のフロア会議、リーダー会議、職員会議等での意見集約、決定事項の共通理解を図っている。
		(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
		(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について		(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			保育所保育指針に基に、保育を実施。子ども達の姿に合わせて柔軟に計画を変更・展開しながら進めた。子どもの興味関心を見極め、予測しながら教具の購入や提供の見直しを年間通して行うことが出来た。
		(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
		(3) 環境の構成を意図して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
		(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
		(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程		(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			特設の問題は認められないが、現状に満足せず園児の発達や特性を日々観察しつつ柔軟な変更、改善を心掛ける。
行事について		(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				子どもたちの興味や意欲を日々の保育に活かすよう努めた。子どもたちがより主体的に取り組めるよう都度リフレクッションを助行し、子どもの思いを活かすと共に、発達、成長に寄与するものにしていく。 「東京都すくわくプログラム」を活用し年長児を対象とした食育活動にチャレンジ。食材の栽培から収穫、料理店での調理体験、園内でのクッキングと実食まで、一気通貫の食育を実践した。
		(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
		(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
		(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
		(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			異年齢保育、チーム保育という特性を理解し職員間相互に協力しながら日々の保育の質の向上に努めた。 職務分担を明確化し、協働体制を整えた。 朝礼の継続実施により報告・伝達等、情報共有が円滑となった。 各種会議は実施日時、参加者、内容等限られた時間での充実化を検討する。 避難訓練を都度想定される事象を吟味しつつより現実味を帯びたものとするべく注力したが、職員、園児共に定例行事としての慣れが窺われた。より緊張感を持ちつつ想定外の事象に対処するスキルを得るべく改善を試みる。 防犯訓練は小平警察に協力、指導を仰ぎ、不審者の立入の未然防止、立ち入られた際の職員の行動を学んだ。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○			
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○			
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○			
		(2) 異年齢及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
	保健・安全指導	(3) チーム保育を適切に行っているか。	○				
		(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか	○				
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○				
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。	○				
(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報等を適正に取り扱っているか。		○					
研修会・講習会について		(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○				オンライン研修活用をし、キャリアアップ研修等各種研修に参加。 法人内研修や、外部研修・キャリアや希望に応じた他施設見学等計画的に実施できた。
		(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
		(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備		(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				委託業者による園庭整備、消防設備点検、エレベーター点検等を実施。 掲示物については紙媒体での掲示と並行し、れんらくアプリを活用し周知を図っている。
		(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
		(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	○				
		(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理		(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○			・系列園と合同で近隣小学校への訪問、校長からのお話をはじめ在校生との交流が出来た。 ・保護者面談を定期的に実施。子どもの園内外での状況の共有や悩みの相談等丁寧に対応した。 ・保護者会や育児講座での保護者同士の交流を通じ、子育てに係る悩みやストレスの共有や対処方法等アイデアの交換等により孤独、孤立の未然防止を図った。 ・紙媒体、連絡アプリを通じ、園たよりフロア日より、保健・食育だよりを公開した。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○			
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。			○		
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○			
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○			
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○		
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○			
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。				○	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○			
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○				
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。		○			
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか			○		
外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○				近隣園と合同での第三者委員会を開催し年度の活動報告、苦情発生状況等を報告。第三者委員会からの調停、助言等を頂いている。(直近実施日：令和7年3月25日)	
	(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○				

令和6年度あかつきの森こども園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和7年4月公表

項目		内 容	評価				備考
			A	B	C	D	
保育目標について		(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			・各種回覧・職員会議・フロアー会議で共通認識を図っている。また、少人数の委員会等で話しを頻繁にしている。
		(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	○				
		(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について		(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				・教員・教材は園児の成長と発達、こどもの今の姿に合わせて購入をしたり、頻密かつ柔軟に変更出来ていた。絵本の充実も図るよう出来た。次年度は定期購入なども利用予定である。
		(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
		(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
		(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
		(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。	○				
日・時・程		(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。	○				・日々職員が話し合い流れを共有している。
行事について		(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				・無理なく計画や実施ができているが保護者は見せる行事を要望する方もいるので更に園の方針等を丁寧に説明をこまめにしていく必要がある。その中でも取り入れられる部分は取り入れていく必要はある。
		(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
		(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
		(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
		(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。	○				・職務分担および連携は係での話し合いも増え、前年度より更に改善ができた。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			・毎週フロア会議を設け現状の子ども達の姿と発達について話し合い、フロア運営を行っている。
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。	○				
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○				
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○				
	クラス経営	(1) 0・1歳と2・5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○				・フロアごとの異年齢保育を基本としつつ、同年齢の活動を適宜取り入れ、適切に実施できている。
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○			・園全体での異年齢児保育は前年度より改善することができた。次年度は更に広げていきたい。
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○			
	保護・安全指導	(1) 0・1歳と2・5歳の保健対策は適切に行われているか。	○				・保健対策では保護者への周知も遅れることなく出来ており、感染防止を図っていた。
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○				・避難訓練では毎回、前回の反省を活かして行うことができた。
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。	○				・虐待が疑われる案件では保育者間でも意見を高めつつある。
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。	○				
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を通正に取り扱っているか。	○				
研修会・講習会について		(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○				・園に居た研修案内はこまめに開示でき、参加を募れた。
		(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			・研修参加後の振り返りはまだ十分でないので次年度は更に振り返りに力をかけていきたい。
		(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備		(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				・木製大型遊具については定期的にササクレ対策を行った。
		(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○				・用具・遊具等の整理整頓も定期的に出来ていた。
		(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
		(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理		(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○			・まだまだ勉強の必要がある。
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○			・小学校とのつながりがなかなか上手くいかない状態が続いている。同じ市内では同様な状況であるが、もう少し改善できるようにしたい。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○		・小学校の参観には参加が出来、卒園児の様子を見学し、理解を努めるようにした。
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。	○				・関西の園が増え、互見研修が盛んになり、自園でも活かすことができていく。
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○			・園時間との交流は全然出来ていないので、近隣の園に声をかける等していきたい。
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。			○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○		
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○		
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。	○				・今年度はインスタグラムを開設し、定期的に園の様子や園庭開放等の案内が出来、活用できていたが十分とは言えない状況なので、次年度は更に地域への開放を広げていきたい。
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。	○				
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○				
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報発信しているか。	○				・園だよりや保護者説明会にて保育方針や施設情報について毎月発信した。
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○			・小学校へは見学に行ったり、地域の連絡会とのつながりも出来てきたところである。
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○				・第三者評価については令和5年度に受審後、令和6年度はその結果を活かすことができた。
		(2) 第三者委員制度を活用しているか。	○				・第三者委員とは定期的に情報交換を行っている。

令和6年度げんきな森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和7年4月公表

項目	内 容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。	○				・子どもの主体性を尊重するよう努めた。
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			・行事後にアンケートを取り適宜改善をしている。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				
経営・組織	分 業 ・ 体 制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○		
	運 営	(1) 各種会議を適切かつ効果的に進めているか。		○		
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。	○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○		
	ク ラ ス 経 営	(1) 0・1歳と2・5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○		
		(2) 異年齢及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○			
	保 健 ・ 安 全 指 導	(1) 0・1歳と2・5歳の保健対策は適切に行われているか。		○		
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。	○			
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○		
	情 報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を通正に取り扱っているか。	○			
研修会・講習会について		(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○		・法人内の保育研修をはじめ、可能な限り参加をした。
		(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○		
		(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○		
施設・設備		(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○		・開園4年目という事もあり日々チェックし維持を心掛けた。
		(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○			
		(3) 不審者等に対応する周知な配慮を行っているか。	○			
		(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○		
出納・経理		(1) 各種会計を通正かつ適切に処理しているか。		○		・グループ内会計巡回でみていただき、適切に処理に努めた。
開 か れ た 保 育 所 づ く り	施 設 間 交 流 ・ 連 携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○		・年長児が近隣小学校へ行き、授業や設備を見学した。また、もりんびっく（運動会）の会場で近隣小学校体育館を活用した。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○		
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○		
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○		
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。			○	
	地 域 と の 連 携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○	
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○		
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○	
	子 育 て 支 援 の 推 進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○		
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
	情 報 の 発 信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報発信しているか。		○		
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○	
	参 事 員 参 事	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○			
		(2) 第三者委員制度を活用しているか。	○			

令和6年度さつきの森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和7年4月公表

項目	内 容	評価				備 考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			今年度より、異年齢での生活の場と各発達年齢の活動を各自計画し担当保育士を決めて実施。職員会議や共有ノートを通して共通理解を図った。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。			○		年齢ごとの活動を実施したことで集団での楽しみや年上のお友だちへの憧れも芽生えてきた。教具教材については都度検討し、毎週土曜日は検討場所の入れ換えを行った。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。			○		午前のみだけでなく、午後もクラス 散歩・制作などの活動を実施。
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			季節や子どもの成長・園での様子を知ってもらうために月1回行事を実施。乳児・幼児など発達に応じて保護者にも活動に参加していただいたり、見ていただいたりとおねいをもって行えた。昨年度の反省をもとに計画し実施。評価反省を職員会議で共有。保護者アンケートをとり、今後の保育の中で検討している。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。			○		
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。			○	昨年度同様、年度途中の休職・退職者により職務内容を変動せざるをえなかった。途中入職者がいても適合せず結果在職職員の負担感が大きくなってしまった。管理職も協力して運営。職員によっては個人的意見や見解を持ち発言することも多々見られたが、周りの職員は少しずつ自分で考えるようになってきた。会議については、全員が一度に参加するのではなく、一人一人が発言しやすいように2グループに分けて行う時もあれば全体で検討が必要な時は行事後等に行う。園舎の構造上、0歳児から5歳児までが1フロアのため、安全衛生について教材の破損点検や消毒などこまめにおこなうなどは引き続き実施。職員個々で自己判断すべきことと相談すべきことの区別ができなかったり、状況の説明が不明確だったりするので管理職者が日々保育に参加しながら状況が把握できるように努める。避難訓練は毎月実施、防犯訓練は計画でマニュアルを消防に提出。交通訓練については、日々の散歩などで交通ルールや階段の乗降が経験出来るようにする。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。			○	
		(3) 職員の配置は適材・適所か。			○	
		(4) 係や仕事の分担は適切か。			○	
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○		
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。			○	
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○		
	クラス経営	(1) 0・1歳と2・5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。			○	
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○		
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○		
	保健・安全指導	(1) 0・1歳と2・5歳の保健対策は適切に行われているか。		○		
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○		
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○		
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報適正に取り扱っているか。	○			
研修会・講習会について		(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○		保育士は「着める保育研修」に参加。主任については法人が主催する研修に毎月参加。個々にキャリアアップ研修に参加。
		(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○		
		(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○		
施設・設備		(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○		怪我が発生しそうな箇所や教材は事前に予防処置を講じ、機会がある度に配置替えや修繕を行っている。園舎内の保管倉庫に限りがあるため、園外の貸し倉庫を利用している。関係機関からの不要な情報はエントランスに掲示。
		(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○		
		(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○		
		(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○		
出納・経理		(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。			○	都度対応。
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○	近隣小学校へ就学前見学を通じて近隣の保育園・幼稚園児とも交流。未就園児見学は1家庭ずつ対応することで、保育の取り組みや環境を十分に伝えることが出来るようにしている。地域幼保小連絡会に参加し、情報共有をおこなう。園だよりやクラス便りなどを通じて、保護者へ日々の子どもの様子を伝える。遠足など発達に合わせて、公共交通機関を利用し社会経験が出来るようにする。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○	
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○		
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○	
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。			○	
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。		○		
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○	
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○	
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○	
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。		○		
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○	
その他		(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。			○	年間を通じて大きな苦情等は無かった。
		(2) 第三者委員制度を活用しているか。			○	

令和6年度おだやかな森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和7年4月公表

項目		内 容	評価				備考
			A	B	C	D	
保育目標について		(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			保育目標等は法人の理念とご家庭との日々のやり取りを参考に作成している。その周知にあたっては、職員会議及び各種委員会、研修を活用し、徹底を図ったところである。
		(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
		(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について		(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				指導計画については担任が作成したものをリーダーや主任が加筆修正し、適切なものに仕上がっていると考え。環境の構成にあたっては子どもの興味・関心に加え、季節や行事を意識したものになっている。
		(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。	○				
		(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
		(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
		(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程		(1) 1日の流れ（ディリープログラム）は現行でよいか。	○				
行事について		(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				保護者が参加する運動会などの行事は、参加しやすいよう、土曜日に実施した。それ以外子どもたちの発達に合わせた内容を考えて実施した。
		(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
		(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。	○				
		(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
		(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。	○				【分掌・体制】 チーム保育を導入していることから、他法人と比較しても合理的で適切な職員配置、組織運営になっていると考える。フロア毎に担当を決めており、協働して保育に取り組んでいる。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○				
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	○				
		(4) 係や仕事の分担は適切か。	○				
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○				【運営】 会議を行う時間を集約することによって効率的な運営に努めている。 【クラス経営】 クラス経営は目標に基づき適切に行われている。日々の活動は異なる年齢の子どもと行うが、行事の際は同年齢の子と行う事が多く、活動は充実している。
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○			
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○				【保健・安全指導】 保健対策については毎月身体測定を行うと共に、年1回健康診断、歯科検診を行い健康管理に努めている。避難訓練等は毎月1回実施し、必要に応じて大分市消防局にご協力いただいている。また、保健だよりを月に1回配布し、啓発を行う一方、病気や怪我の際は園児のかかりつけ医等と連携しながら対応を行っている。
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○				
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○				
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか	○				【情報】 個人情報については、緊急連絡先など必要なもの以外は職員に
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。	○				
	情報	(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。	○				
		(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報適正に取り扱っているか。	○				
研修会・講習会について		(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○				他園に研修に行ったり、市の保育所等職員研修にも参加し、保育の質の向上に努めた。
		(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
		(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備		(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				毎月安全点検を行い、不備などがあればその都度共有し、修理をしている。
		(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
		(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
		(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理		(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○			近隣の小学校へ見学に行ったり小学生と交流を深めたりする行事に参加した。また、高齢者施設へ慰問に行き高齢の方々へ発表会などの演目を披露した。今後もこのような交流を増やして関係を深めていきたい。 毎月園だより、食育だより、保健だより、フロアだよりを発行し、園の様子やお知らせなどを随時保護者に発信している。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わう音ができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○			
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。	○				
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。	○				
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○			
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。	○				毎月園だより、食育だより、保健だより、フロアだよりを発行し、園の様子やお知らせなどを随時保護者に発信している。
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○			
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。				○	毎月園だより、食育だより、保健だより、フロアだよりを発行し、園の様子やお知らせなどを随時保護者に発信している。
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。	○				
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○				
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				毎月園だより、食育だより、保健だより、フロアだよりを発行し、園の様子やお知らせなどを随時保護者に発信している。
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか		○			
	第三者評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○				毎月園だより、食育だより、保健だより、フロアだよりを発行し、園の様子やお知らせなどを随時保護者に発信している。
		(2) 第三者委員制度を活用しているか。	○				

令和6年度あゆみの森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和7年4月公表

項目		内 容	評価				備考
			A	B	C	D	
保育目標について		(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			フロア会議、職員会議及び文書回覧等様々な手段により共通理解を図った。
		(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
		(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について		(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				保育所保育指針に沿って立案した全体的な計画を基に、フロアの現状に沿った進捗を計画した。また、日々振り返りを行いながら環境の構成や教員教材の提供を行った。
		(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。	○				
		(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
		(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
		(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程		(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			
行事について		(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				行事後にアンケートを実施したことで、前年度の反省を活かした行事が実施できたものと思料する。
		(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
		(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
		(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
		(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分 掌 ・ 体 制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			職員間で協力しながら日々の保育や各種業務を実施した。一方で、研修会に出席する職員も不足せず、主任の指導が効果的に伝わり、保育の質を向上させていた。職員間の協力体制が、保育の質を向上させることに貢献している。また、職員間の協力体制が、保育の質を向上させることに貢献している。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○			
		(5) 係や仕事の分担は適切か。		○			
	運 営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			会議時の可決を会議毎に交代して実施したことで、全職員が話し合いを持てることができた。運営フロア会議やリーダー会議を実施し、運営環境の共有や保育の振り返りを実施した。一方で職員体制の都合等により予定通りに会議が実施できないこともしばしばあった。
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しまずとなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○			
	ク ラ ス 経 営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○			職員間で話し合い、異年齢保育を中心としつつ、年齢や発達に合わせた保育や活動を取り入れた。また、早い時期から乳児が幼児フロアで過ごす機会を確保し乳児職員も適宜幼児フロアに移動することで、フロアの垣根を超えた連携や活動の充実につながった。
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○			
		(4) チーム保育を適切に行っているか。		○			
	保 護 ・ 安 全 指 導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。	○				感染症等の予防及び拡大防止のための取り組みを実施した。
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。	○				
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○			
	情 報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報適正に取り扱っているか。	○				
研修会・講習会について		(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○			職員体制の都合により思うように研修に参加させることはできなかったが、キャリアアップ研修も含め各種研修に満足なく参加できるよう計画し、研修に参加した。
		(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
		(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備		(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				定期的な安全点検、不審者対応訓練等を実施した。
		(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
		(3) 不審者等に対応する周知な配慮を行っているか。		○			
		(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
出納・経理		(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○			
開 か れ た 保 育 所 づ く り	施 設 間 交 流 ・ 連 携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○		・今年度他施設との交流はできなかったが、園児にとっても刺激になり良いものであるため次年度は交流の機会を設定したい。また小学校との交流も検討していきたい。 ・法人内の各種研修や法人内主任会を活用し、保育に関わる意見交換を行なった。保育の現場に活かせるよう適宜共有していきたい。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○		
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○			
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○		
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○			
	地 域 と の 連 携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○		・日常的に園児と近隣の商店に買い物に行き、地域社会と交流した。 ・灯りまつりに参加し、地域の行事にも参加した。今後もこのような機会があれば積極的に参加していきたい。
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○			
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○			
		(4) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○			
	子 育 で 支 援 の 推 進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。				○	・育児講座を企画した。 ・保護者からの要望等に応じて面談の時間を設定する等の対応をした。 ・専門機関と連携しつつ、支援を要する園児の保護者に対して、必要な情報発信や連携機関との連携をした。
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○			
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情 報 の 発 信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				在園の家庭には情報を発信していたが、外部への発信は積極的には行っていなかった。他園での取り組みを参考にしつつ可能な範囲で取り組んでいく。
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○		
	各 事 務 課	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○			今年度実施し、全般的には良好な結果であったが、園外活動の充実等、一部改善を要する事項もあったため、適宜見直しをしていく。
		(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○			

令和6年度じゅうな森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和7年4月公表

項目	内 容		評価				備考
			A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。			○			会議を活用し、管理職、経験者、新人が三位一体となり当法人の目指す保育目標への共通理解を行った。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。			○			
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○				
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。			○			フロア会議を行い保育の振り返りを実施。新たに見えてくる課題の総部は園長・副園長を加えて改善案をだし、日々の保育に反映した。③ 保育環境整備事項を管理職が積極的に現場から吸い上げ、その時その場に見合った保育環境の充実に努めた。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。			○			
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。			○			
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。			○			
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。			○			園児の昼寝時間に更に寄り添いたい。
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○				夏祭りではかき氷の提供、運動会は近隣小学校体育館で大規模開催、全クラス発表会の開催、保護者を迎えた保育参加、バス遠足等、適宜適切に取り行えたと思料する。行事ごとの事後アンケートを参考に、頂いた意見を吸い上げ次年度の実施に活かしたい。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。			○			
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。			○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。			○			
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。			○			
経営・組織	分 業 ・ 体 制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			① 管理職・異動経験者・新人が保育に関する連携・ルール・園児の共通理解を得られるように園全体でのケース会議を定期的に実施した。 ② 随時フロア会議を行い保育の振り返りを実施。新たに見えてくる課題の総部は園長・副園長を加えて改善案をだし、日々の保育に反映した。（保育室の開放、活花の設置等） ③ 保育環境整備事項を管理職が積極的に現場から吸い上げ、その時その場に見合った保育環境の充実に努めた。 ④ 保育の見える可を目的に動画配信を積極的に行之、利用者との信頼関係構築に努めた。 ⑤ 不適切保育の予防の一環として、職員親睦会を定期開催し、職場内の人間関係の向上、コミュニケーションの質の向上に努めた。 ⑥ 看護師によるヒヤリハットの予測ケース会議を実施。多くの職員の意見を共有し安全対策に努めた。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。			○		
		(3) 職員の配置は適材・適所か。			○		
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○			
	運 営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○				
	ク ラ ス 経 営	(1) 0・1歳と2・5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○				
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実に努めているか。	○				
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○			
	保 護 ・ 安 全 指 導	(1) 0・1歳と2・5歳の保健対策は適切に行われているか。	○				
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○				
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○			
	情 報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を通正に取り扱っているか。		○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実に努めているか。		○				8名の保育士がキャリアアップ研修の受講、市基幹システムの研修を積極的に受講。発達支援センター主催見学会、研修に2名の保育士が参加。法人主催研修ではプロジェクト保育の発表を行った。
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○				
施設・設備	(1) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○				安全チェック表に基づいた定期点検を実施し、劣化や修繕箇所を早期発見に努め、園児の安全確保に努めた。 定期不審者訓練を実施した。
	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○				
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。			○			
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。			○			
出納・経理	(1) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○				法人本部にて適正確認済み。
	(1) 各種会計を通正かつ適切に処理しているか。		○				
開 か れ た 保 育 所 づ く り	施 設 間 交 流 ・ 連 携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。	○				全職員が法人の定める保育研修に参加。また、積極的に姉妹園からの研修を受け入れ、全職員が見聞と知識を深めた。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽し過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○			
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。	○				
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○			
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○			
	地 域 と の 連 携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。		○			近隣小学校への校庭散歩、小学校見学を実施。年長児に対して、就学前教育となる活動が行えた。
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○			
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
	子 育 て 支 援 の 推 進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。				○	利用者に対し、個別相談等、積極的に提案している。 未就園児家庭（累計数90家庭）へ、随時見学会を実施した。 必要に応じて発達相談から栄養相談、健康相談にかかる保護者個別面談を実施。
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○			
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情 報 の 発 信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報発信しているか。	○				年間を通じて利用者からの苦情情報、本年度第三者評価受診済み。
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○		
	其 他 評 価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○				年間を通じて利用者からの苦情情報、本年度第三者評価受診済み。
		(2) 第三者委員制度を活用しているか。	○				

令和6年度あかいる森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和7年4月公表

項目		内 容	評価				備考
			A	B	C	D	
保育目標について		(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			職員会議やリーダー会議、フロア会議を活用して周知徹底し、一人ひとりの子どもの姿や森友会として大切にしている事項について認識を共有することを重視した。
		(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
		(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について		(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				指導計画は各フロアで作成したものを主任が修正して突進に即したものである。土曜日を活用して部屋の環境構成を整えている。教具・教材は適宜入れ替えを行い、子どもたちの成長に即したものにしている。
		(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。	○				
		(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
		(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
		(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程		(1) 1日の流れ(デイリープログラム)は現行でよい。		○			
行事について		(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			保護者参加の行事は土曜日の実施とし、参加しやすい配慮を行っている。行事終了後には保護者アンケートを実施し結果を次回に活かすようにしている。
		(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
		(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
		(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
		(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分 業 ・ 体 制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			乳児・幼児とフロアが分かれているが、各段から協力して業務を行うよう努めた。開園2年目となり園児数も増えてきたため、より職員同士の協力が必要になると考えている。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。			○		
	運 営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。			○		
	ク ラ ス 経 営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○				異年齢での活動を主体としながらも適宜、周年齢での活動を取り入れ、子どもと適切な距離を保ちながら着実な保育を実践している。
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○				
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○				
	保 護 ・ 安 全 保 障	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○			
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○				
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。	○				
	情 報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報保護を適正に取り扱っているか。	○				
研修会・講習会について		(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○			研修報告を職員に周知し、また研修参加者が実践することで、浸透させるようにしている。
		(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
		(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備		(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				法人内他園とヒヤリハットなどを共有し、保育室内の教具や園庭遊具の点検を実施している。
		(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
		(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
		(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
出納・経理		(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				
開 か れ た 保 育 所 づ く り	施 設 間 交 流 ・ 連 携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○		尼崎市内の近隣保育園で、年長児交流会を実施しており、それに参加し、交流を行っている。6年度は日程が合わず不参加となったが、今年度は参加したい。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○		
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。			○		
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○			
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○			
	地 域 と の 連 携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○		
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○			
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
	子 育 て 支 援 の 推 進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。				○	年2回、保護者の個人面談を行った。
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○			
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情 報 の 発 信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				園内の掲示板やアプリを活用して運営情報発信している。
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○		
	外 部 評 価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○				第三者評価は今年度実施予定。第三者委員とは定期的に情報交換を行っている。
		(2) 第三者委員制度を活用しているか。	○				

令和6年度もえぎの森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和7年4月公表

項目		内 容	評価				備考
			A	B	C	D	
保育目標について		(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				初年度のため、前年度は無し。 こまめにアンケート等から保護者様の意見を聞き取っている。
		(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。					
		(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について		(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			子の今ある姿・発達に即した環境構成に配慮している。
		(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。	○				
		(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
		(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
		(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程		(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよい。		○			
行事について		(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				必要に応じて、園からの返答・行事についての検討見直しを実施している。
		(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
		(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
		(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
		(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。	○				開園1年目ということで、試行錯誤・創意工夫の年であった。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○			
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○				森友会の理念や昨今の保育に求められる資質能力の探求を、更に深めていきたい。
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○				
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○				併設するなごやかな森湖江との連携（子の理解・支援の方法など）を更に強化していく。
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○				
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。	○				
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
	情報	(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。	○				
		(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報適正に取り扱っているか。	○				
研修会・講習会について		(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○				積極的に研修情報の開示・参加を呼び掛けている。
		(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
		(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。			○		
施設・設備		(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				倉庫の整理整頓・保育環境の整備など、時間を見つけて行っている。 尼崎近隣の情報収集に努めている。
		(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
		(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
		(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理		(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。	○				地域交流の一環で、互いに5歳児を招いて交流を行った。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わう音ができるような配慮や援助・支援を行っているか。	○				
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○			
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○		
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。			○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○		小学校との連携は、開園2年目以降で積極的に取り入れられそうである。
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○			
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○			
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。	○				子育て相談は、随時実施しており保護者様からも気軽にお声かけ頂いている。
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○			
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○				
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○		
外部評価		(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。			○		3年に1回第三者評価を行う予定 （開園年度であり、今後2年以内に実施予定） 第三者委員制度を活用するような機会（トラブル）がなかった。
		(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○			